

日本語教育事情調査報告書（2017 年 3 月）

訪問先：スラバヤ国立大学、アイルランガ大学（インドネシア）

降幡 正志

訪問先	スラバヤ国立大学言語・芸術学部日本語日本文学科
訪問目的	日本研究および日本語教育事情に関する調査
調査日時	2017 年 3 月 15 日(水) 10:00～12:00
調査協力者	ロニ（Roni）氏：日本語日本文学科長
調査結果	【国際日本研究センターデータサイト 日本語教育事情調査を参照】
【付記】	スラバヤ国立大学（Universitas Negeri Surabaya）は、1964 年に設立されたスラバヤ教育大学（IKIP Surabaya）が 1999 年発行の大統領令に基づき改組して現在に至る。日本語教育は 1981 年から行われている。 カリキュラムの特徴として、教員養成など教育関連の側面が重視されていることが挙げられる。これは教育大学としてスタートしたことによる。



スラバヤ国立大学言語・芸術学部のキャンパス



スラバヤ国立大学言語・芸術学部日本語日本文学科のある棟に貼られてあった掲示



スラバヤ国立大学言語・芸術学部日本語日本文学科の教員と降幡（左から 5 人目）

訪問先	アイルランガ大学人文学部日本研究学科
訪問目的	日本研究および日本語教育事情に関する調査
調査日時	2017 年 3 月 16 日(木) 13:00～16:00
調査協力者	ドゥイ・アンゴロ・ハディウトモ(Dwi Anggoro Hadiutomo)氏：日本研究学科長 アデイス・クスマワティ(Adis Kusumawati)氏：日本研究学科副学科長
調査結果	【国際日本研究センターデータサイト 日本語教育事情調査を参照】
【付記】	アイルランガ大学（Universitas Airlangga）は、1954 年に設立された総合大学である。日本語教育は 2006 年から行われている。 日本語に関連した活動のうち特筆すべき点として、“Japanese World” というイベントの開催が挙げられる。地域の高校生を主たる対象としたイベントで、漢字や書き取り、書道、朗読などのコンテストや、茶の湯などの文化ワークショップ、ライブやコスプレ大会など、豊富なプログラムが用意されている。2017 年には第 7 回を数え、2 月 15～16 日に開催された。調査協力者のドゥイ氏によると、“Japanese World” は学生が中心となって運営しているとのことだった。



調査に先立って、日本研究学科、インドネシア研究学科および大学院言語学専攻の学生を対象とした特別講義を行った。左が降幡、右は司会の日本研究科長ドゥイ氏。



アイランガ大学人文学部日本研究学科の教員と降幡（左から2人目）